

医師の立場からコロナなど感染症の歴史や実態をマスクをして語る川島理事長



医師の立場から感染症の歴史語る

講師の川島真人理事長

紀元前に感染症は世界中広がる



ほとんどマスクを使用、長いテーブルに2人ずつ座り間を保つようにした



会場入口で全員に体温計で体温を検査したが全員OK

激増で12月17日に順延となり「玄朴と長英」の内容を今回の講演会の内容に選んだ。
そこで小誌の記事は5月号を①とし、川島理事長の医師の立場からコロナウイルス感染の実態を記してもらい、次号(7月号)を②として本題の「玄朴と長英」を2回にわたって記載するので、乞うご期待を。

中津地方文化財協議会が3月28日、この会の会長である川島整形外科の川島真人理事長を講師に開いた。川島理事長が主催者となつて5月22日、中津文化会館で中津ゆかりの「玄朴と長英」という演題で東京の一流劇団を招き公演するはずだった。ところがコロナウイルスの感染者の

中津地方文化財協議会講演会(上)

新型コロナウイルス感染症の急激な拡大に伴い5月22日公演が困難となり12月17日に延期という連絡が入った。

その前にこの公演が行われることや演劇の内容を少しでもわかりやすく理解してもらおうという思いもあり、中津地方文化財協議会主催の講演会は毎回開かれているサンリブ中津2Fの広い会場でコロナ感染対策を十分にした上で『高野長英と中津』という演題で講演した。

現在、新型コロナウイルス感染症はパンデミックとなつて世界中に重大な影響を与え始めた。すでに安倍総理大臣は7月23日開催予定だった東京オリンピック及び8月24日開催予定のパラリンピックを1年程度延期することをIOCのバッハ会長との電話会議で発表した。

4月中旬現在の時点で全世界の感染者数は170万人を超え、毎日数万人ずつ増加している。死者数も10

万人を超えてまさにパンデミックと言つてもいい状況になつてきた。アメリカはすでに50万人の感染者を超え中国の8万人以上をはるかに上回り、イタリアやスペイン、イランなども感染者・死者数増加の一途をたどっている。

る感染症は紀元前インドを病原発症の地として世界中に広がり感染率は30%という恐るべき感染症であった。1796年5月14日、イギリスのエドワード・ジェンナーがジエームス・フィリップスという8歳の少年に牛痘接種して成功したのをきっかけにヨーロッパでは牛痘が次第に普及してその効果は驚くものであることがわかつてきた。



新緑と自然がいっぱい
格好の息抜き場所中津から車で35分



店主の窪田悦子

お昼定食のみ
500円



今日のメニューは13種類のおかずとカレールイス

ほのぼの茶屋

耶馬溪町山形 090-9073-8861